

# ユニットクリーニング実施前後の従属栄養細菌数の変化

FROM:財団法人 日本食品分析センター

第 10105847002-01 号  
2010年(平成22年)12月13日

分析試験成績書

依頼者 株式会社 セルフメディカル

検体名 タービン BC

日本食品分析センター  
東京都渋谷区元代田4-1-1

2010年(平成22年)12月02日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
従属栄養細菌数	$6.8 \times 10^3$ /ml	---	1	PGY寒天平板培養法

注1. 培養条件:20℃, 7日間

以上

本成績書を他に転載すると本センターの掲載規約を必ず守ってください。 日本食品分析センター 2010/01-01

クリーニング前:  $6.8 \times 10^3$  /ml

FROM:財団法人 日本食品分析センター

第 10105847004-01 号  
2010年(平成22年)12月13日

分析試験成績書

依頼者 株式会社 セルフメディカル

検体名 タービン AF

日本食品分析センター  
東京都渋谷区元代田4-1-1

2010年(平成22年)12月02日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
従属栄養細菌数	30以下/ml	---	1	PGY寒天平板培養法

注1. 培養条件:20℃, 7日間

以上

本成績書を他に転載すると本センターの掲載規約を必ず守ってください。 日本食品分析センター 2010/01-01

クリーニング後: 30以下 /ml

※水道法の「水質管理目標設定項目」では、  
従属栄養細菌の目標数値として、

1mlあたり、細菌集落数2,000以下を設定  
しています。